

非公開の眺め いつでも堪能

「デジタル瑞泉寺」きょうHPで公開



南砺市の井波別院瑞泉寺は1日、本堂や山門などの建造物をはじめ、境内の空間を丸ごとデジタル化した「デジタル瑞泉寺」をホームページで公開する。現実世界の双子のような仮想空間を歩き回ることができ、拝観者に公開していない山門回廊からの眺めも楽しめるようにした。



寺全体のデジタルモデルは井波発祥のゼネコン松井建設（東京）が作成した。閲覧者が仮想空間を移動し、本堂などの随所にある井波彫刻を堪能できる。仮想空間で公開する山門2階は、拝観者の転落事故を防ぐため立ち入り禁止とし、一般公開はしていない。

デジタルモデルで公開される①山門2階の天井絵と②回廊からの眺め
(井波別院瑞泉寺提供)

今回はよりリアルに山門の魅力を紹介するため、2階の天井絵をはじめ、回廊から境内を一望する眺めも楽しめるようにした。ただ、本尊を安置する本堂内陣までは入れないよう制限した。デジタルモデルの公開は1日午後1時から。閲覧自由で無料。